

1 タンブッコ



～メキシコ発、驚異のパーカッション・アンサンブル～

グラミー賞ノミネート4回！想像を遥かに超えるパフォーマンスで聴衆を魅了する、世界屈指の打楽器アンサンブル。

2015 10/4 日 15:00開演(14:30開場) 東京文化会館 小ホール
(平成27年)

【出演】

タンブッコ(パーカッション・アンサンブル)
Tambuco, Percussion Ensemble
リカルド・ガヤルド(芸術監督)
Ricardo Gallardo, Artistic director
アルフレッド・プリンガス
Alfredo Bringas
ミゲル・ゴンサレス
Miguel González
ラウル・トゥドン
Raúl Tudón

【曲目】

- G.フィットキン：フック
G.Fitkin:Hook
- H.インファンソン：エマトフォニア(あざのできる音楽)
H.Infanzón:Hematofonia
- B.デュカイ：オーヴァーザ・フェイス・オブ・ザ・ディープ
B.Dukay:Mist hovering over the face of the deep
- R.ガヤルド：ムビラとカリンバのための新作(世界初演)
R.Gallardo:World Premiere of work for mbiras and kalimbas

- S.ライヒ：木片のための音楽
S.Reich:Music for pieces of wood
- C.グリフィン：過去の化学作用の持続
C.Griffin:The Persistence of Past Chemistries
- J.カミルアガ：ちびっこコンガのための四重奏
J.Camiruaga:Cuarteto en Chico
- A.プリンガス：バランコ
A.Bringas:Barranco

プラチナ・シリーズ 1 タンブッコ

「タンブッコ」。その名を耳にただで音が聞こえ、その名を口にただで心が躍る。メキシコを、いや南米を代表するタンブッコは、欧米のパーカッション・アンサンブルとは一味も二味もちがう。一度でも彼らの生の演奏を聴いたことがある人は大きくうなずくことだろう。なにしろタンブッコのコンサートでは、1曲終わるごとに熱狂的な拍手とともに歓喜の音が客席から上がるのだ。

彼らの手にかかれれば、打楽器はもちろん木片や石までが、まるで彼らの身体の一部のように生命をもつ。延々とつづく単純なビートに複雑に絡み合うリズム、マリimba重奏での、目の覚めるような原色から朝靄や黄昏時のような淡い色まで、みぞおちのあたりにざわざわとした快感をもたらす変幻自在のハーモニー、そしてユーモアあふれるパフォーマンス。私たちはそれを心と身体全体で味わう。それぞれ個性のちがう4人の男たちには、人間の生命の鼓動を超えた大きな自然のそこに脈打つリズムが宿っているにちがいない。

楠瀬寿賀子(音楽ライター)

タンブッコ(パーカッション・アンサンブル)
Tambuco, Percussion Ensemble



©Takashi Arai 提供:国際交流基金

1993年、4人の傑出したメキシコ人打楽器奏者により結成され、2013年に結成20周年を迎えた。創設以来数々の公演とレコーディングを通し、打楽器作品の地平を拓く膨大なレパートリーを展開、独自のプログラムは幅広く聴衆の耳を楽しませ、世界屈指の打楽器アンサンブルとしての高い評価を確立している。最優秀クラシック・アルバム賞を含むグラミー賞への4回のノミネート、内外から多数の栄誉を授与されるなど多くの実績が示すとおり、タンブッコはフロントランナーとして走り続けてきた。1つのスタイルにとどまることなく、彼らの音楽は多彩で、複雑な構造からなる打楽器作品からエスニックなドラム・ピース、実験的前衛音楽と、広く柔軟である。しかし、常に変わらないのは、その完璧なまでの名人芸と他では聴くことのできない芸術性豊かなパフォーマンスが魅力の1つ。

メキシコ国内各地、ニューヨーク、東京、ロンドン、パリ、ベルリン等世界の主要都市をはじめ、スペイン、ポルトガル、イタリア、エジプト、レバノン、オーストラリア、中南米各国など五大大陸すべてで公演を行う。また、タンブッコが大切にするコラボレーション活動としては、マリimbaの安倍圭子、元ボリスのドラマー スチュワート・コーブランド、二十絃等の吉村七重、尺八の三橋貴風、クロノス・カルテット、マイケル・ナイマン・バンド、メキシコ内外のオーケストラ等との協働が多数ある。

これまでに8枚のCDがリリースされている。内1枚は「日本の打楽器音楽」と題し、武満徹、西村朗、近藤譲、安倍圭子などの作品を集録している。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Music Education Program》を開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

2 10/18(日) 15:00

秋吉敏子 ~TOSHIKO JAZZ LIVE!~



【出演】
秋吉敏子(ピアノ)

【曲目】
当日発表

©Takashi Matsuzaki

3 11/27(金) 19:00

ゴージェイ・カプソン&児玉 桃
~二人のエスプリが奏でるチェロ・ソナタ~



【出演】
ゴージェイ・カプソン(チェロ)
児玉 桃(ピアノ)

【曲目】
■シューマン幻想小曲集(チェロとピアノ編)op.73
■ブリテン:チェロ・ソナタ ハ長調
■ドビュッシー:チェロ・ソナタ ニ短調
■ブラームス:チェロ・ソナタ第1番 ホ短調

©Michael Yammaro ©Marie O'Rourke

4 2016(平成28年) 2/2(火) 19:00

ザ・クラリノッツ
~スーパー・クラリネット・アンサンブル~



【出演】
ザ・クラリノッツ(クラリネット・トリオ)
エルンスト・オッテンザマー
ダニエル・オッテンザマー
アンドレアス・オッテンザマー
菊池洋子(ピアノ)

【曲目】
■「ON STAGE」~オペラ、舞劇、そして映画音楽とともに~
■モーツァルトオペラ「コジ・ファン・トゥッテ」より「風はおだやかに」
■ロッシーニ:踊り ■ボンファ:オルフェの歌 他

©Nippon Columbia

5 2/20(土) 15:00

荘村清志 ゲスト:小林沙羅
~20年目の命日に贈るタケミツの愛のうた~



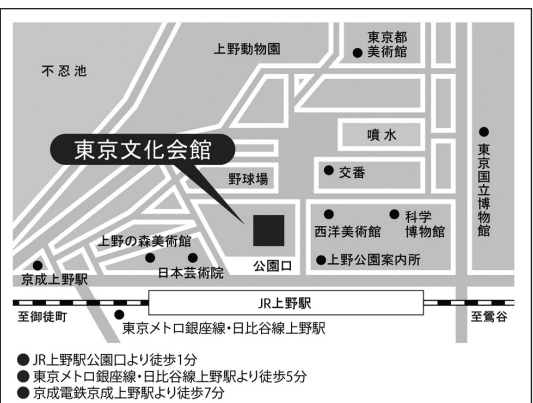
【出演】
荘村清志(ギター)
小林沙羅(ソプラノ)

【曲目】
武満徹
■フォリオス
■すべては薄明のなかで
■エキノクス
■ソングスより「小さな空」* 他

©得能通弘



©Nippon Columbia



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分